笹原小学校 目の教室 TEL 03-3428-9254(直通) FAX 03-3428-8535(代)E-mail:senf29@setagaya.ed.jp

ひとみ

令和８年３月９日
さくらの学び舎
世田谷区立 笹原小学校
校長 吉田 健二
目の教室 学級通信

★１年間ありがとうございました★

寒暖の差が日によって著しいですが、目の教室では、学習園に咲くビオラの花が春の訪れを告げてくれています。毎年恒例の水栽培のヒヤシンスもしっかりと根を伸ばし、開花を待つばかり。子どもたちも次年度への向け、合理的配慮要請の資料作りなどを進めています。今年度もたくさんの方々に支えられ、見守られて１年を笑顔で過ごすことができたこと、感謝の気持ちでいっぱいです。目の教室へのご理解・ご協力、本当にありがとうございました。来年度も引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

＊次年度へ向けて＊

この紙面もぜひご活用ください。

今年度、ご配慮いただいた様々なことについて、次の学年への引き継ぎをお願いいたします。

２年生以上は４月から通級が始まります。新１年生の通級開始は、５月です。

座席 机・椅子	・黒板、テレビモニターが近くて見えやすい、一番前の中央がありがたいです。 →見え方は、一人一人、違います。より見やすい席を相談させてください。 よく見るために、拡大読書器や単眼鏡、iPadのカメラ機能を使用することもあります。 ・目と机の面の位置が近いと助かります。 →椅子よりも、上の号数の机が便利です。併せて書見台を利用することもあります。
ロッカー 靴箱等	・ロッカー、靴箱、フック等は、見付けやすい、一番端だと助かります。 →目が近付けやすい高さがありがたいです。ビニールテープで縁取る等、児童に合わせ、色もご配慮くださると助かります。
教科書	・拡大教科書は、かさがあり、重いため、教室の棚へ置かせていただけると助かります。 必要に応じ、PDF版拡大教科書も併用します。（iPad のUDブラウザアプリで閲覧します。）
ノート	・罫線の色が薄く、細くて見えにくい、ます目が小さいなど、使いにくい場合があります。 →必要に応じ、自分の見え方に合うノートを使うことがあります。一括購入の際、お知らせください。
声かけ	・まず、名前を呼んでください。（気付かなくても、無視をしているわけではありません。） →視線が合っただけでは、自分に話しかけられているのか、分かりにくいことがあります。 遠くから手招きをされ、話しかけられても、気付かないことがあります。周囲の理解が必要です。
人の判別	・他の児童よりも、人と名前の一致に時間がかかることがあります。 誤解されないよう、ご配慮を。 →顔より先に、声を覚えることもあります。見えにくくても、相手の顔や名札を至近距離で見るわけにいかないからです。すれ違いざまの人の判別も、難しいことがあります。
場所の 認識	・遠目がきかないため、場所を覚えたり、把握したりすることに時間がかかることがあります。 →校庭や体育館で、他の学級と一緒に整列したり、初めての場所・教室への移動があったりする際は、安心して移動できるまで、サポートをお願いします。 →校庭、体育館などの広い場所で、多くの集団から自分の集団を見付けることは、難しいです。 声かけをお願いします。避難訓練では、はぐれないようご配慮ください。 →「あっち」、「あそこ」ではなく、「朝礼台の右側」など、具体的な指示が助かります。
目の教室 の学習	・教科学習ではなく、見えにくさに合わせた、「自立活動」の学習を行います。 →見えにくさによる学習の難しさが予想できる内容については、事前学習等の支援も行います。

＊子どもも、大人も、つながろう。目の教室の１年間＊

今年度もたくさんのみなさんに、支えていただきました。校内で、地域で、目の教室のことを知っていただけ、子どもたちの成長を一緒に見守っていただいていること、本当にありがとうございます。

本校HP学校日記「目の教室」に、写真付きで投稿しています。⇒

【集団活動】

目の教室は個別指導のため、別々の学校で頑張っている仲間と会える集団活動は、とても大切な機会です。月に１回、様々な活動を通して交流し、「できる、楽しい、やってみよう!!」も増やします。独自の活動では、はじめのことばを4、5年生が担当し、企画、運営は5、6年生。当日は、司会、進行も努めます。役割をつなげ、自分がもらった優しさを下級生に渡していきます。「どうしよう。6年生にはなりたいけど、プレッシャー。」との声も。

他にも、【交流会、同窓会、学習会】、【保護者会】、【保護者学習会】、【在籍学級担任学習会】などを行います。子どもも保護者も教員も、別々の学校で、それぞれ頑張っているのは、同じこと。ニーズに合わせて、計画します。

【笹原小行事への参加】学芸発表会、展覧会にも作品を出品し、目の教室のことを知っていただきます。

【目の教室紹介ビデオの作成】本校4年生の総合的な学習の時間とのコラボレーション。全校児童で視聴します。

【都内の仲間との交流会】教員、校長で作る東京都弱視教育研究会を通じ、交流の機会を設けます。

【目の相談会】通級していない区内の児童に向け、世田谷区教育委員会主催で、相談の機会を設けています。

4月	保護者会	顔合わせをしたことで、集団活動への送迎の際にも、声をかけやすくなったようです。
	おめでとうの会	進級、入学をみんなで祝おうと、「ありがとうの会」と合わせ、児童の発案で名付けました。自己紹介、遊び、歌などもりだくさん。だるまさんの１日、よつかど、靴飛ばしが人気です。
5～7月	在籍学級担任学習会	愛知教育大学 准教授 相羽 大輔 先生をお招きし、「弱視児の心の発達と支援」をテーマにご講演いただきました。相羽先生の実体験に基づいたお話もたくさん聞くことができました。目の教室見学も行いました。
	表現	世田谷パブリックシアター「かなりゴキゲンなワークショップ巡回団」のみなさんと、今年も心も体ものびのびと。笑顔いっぱい、元気いっぱいに、いろいろなものになりました。 7月には、学芸発表会で上映する動画の撮影も行いました。それぞれの役になりきって演じることができました。
	目の相談会	帝京平成大学 教授 田中先生と、日本体育大学 教授 中澤 先生をお招きし、2日間に分けて「目の相談会」を行いました。目の教室について広く知っていただくことで、必要な方に必要な支援が届くことを願っています。
9月	ゴールボール体験	日本ゴールボール協会の方が、目の教室の子どもたちのために体験会を実施してくださいました。アイシェードをつけた試合では、まったく目に頼ることができないので、一生懸命に耳を澄ませてボールを止めに行く姿が印象的でした。
11月	おはなし会	読書の秋に、桜丘図書館、中央図書館のみなさんが、すてきなお話を届けてくださいました。「くまさんのおでかけ」、「あしたのお弁当」は、子どもたちの中でちょっとしたブームに。
12月	うえの Zoo スクール	（公財）東京動物園協会 恩賜上野動物園 教育普及課 子ども動物園係さん主催、東京都弱視教育研究会が協力して行いました。都内に他にも仲間がいるのが、嬉しいです。
	発表会	担任の先生もお招きし、１人3分間のプレゼンテーション大会をしました。１年生にも分かりやすいよう、楽しんでくれるようにと、写真、動画、実物、クイズ、実演などなど、知恵を絞って、工夫しました。みんな違うから、楽しい。既に来年度の発表を考え始めている児童もいます。
1月	大根抜き	JA 世田谷目黒の皆さん、直井農園さんのご協力で、区の地場野菜、「大蔵大根」をたくさんたくさん、抜かせていただきました。大根は、翌日の笹原小の給食になり、大好評でした。
	保護者学習会	オレンジラインの鶴東さんをお招きし、中学校以上の生活・進路および自立についてお話をしていただきました。ジョブコーチのご経験を踏まえた、将来の職業選択にも関わる、貴重な話を聞くことができる大切な時間となりました。
2月	交流会	卒業生や、歴代の目の教室の先生をお招きしましました。卒業生も在校生も何をするにもニコニコ。この日は皆、帰るのが少し名残惜しそうでした。子どもだけで遊ぶ、大人だけで話すといった、それぞれの時間も大切にし、とてもあたたかな会になりました。
3月	ありがとうの会	１年間ありがとう。6年生ありがとう。下級生もありがとう。お世話になったみなさん、保護者の方々への感謝の気持ちも伝え合う会でした。